

## 学長の業務執行状況の確認結果

国立大学法人総合研究大学院大学学長選考要綱（平成 16 年学長選考会議決定）第 12 条の規定に基づき、長谷川真理子学長の令和 2 事業年度における業務執行状況の確認を行いましたので、その結果を公表します。

### 1 確認の経過・方法等

(1) 令和 2 年度第 1 回学長選考会議（令和 4 年 1 月 20 日）

学長の業務執行状況確認の方法、確認資料及びスケジュールについて決定した。

(2) 令和 2 年度第 2 回学長選考会議（令和 4 年 2 月 21 日）

次の資料に基づき、確認を行った。

- ・国立大学法人評価委員会が行う令和 2 事業年度の業務の実績に関する評価結果
- ・令和 2 事業年度の業務の実績に関する報告書
- ・令和 2 事業年度の監査報告書
- ・学長選考時に提出された選考資料
- ・学長の業務執行に関する報告
- ・中期目標の達成状況に関する評価結果（4 年目終了時評価）
- ・中期目標の達成状況報告書（4 年目終了時評価）
- ・学長の業務執行状況の確認に係る各委員からのコメント

### 2 確認の結果

令和 2 事業年度の長谷川学長の業務執行状況は、当該期間における取組実績や第 3 期中期目標・中期計画の達成に向けた取組状況を総合的に検討した結果、適切に執行されていたと判断できる。

#### 2-1 「業務運営・財務内容等」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、外部資金比率の上昇や、経済的に困窮した学生に対する奨学金支援などの新型コロナウイルス感染拡大への迅速な対応、「SOKENDAI 将来構想タスクフォース」を

設置して第4期中期目標期間に向けた組織・制度の在り方や大学ガバナンス・教学マネジメント等について検討した点は評価できる。

#### 2-2 「教育研究等の質の向上」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、大学共同利用機関等の高度に専門的な教育リソースを分野を超えて柔軟に活用できる「一研究科構想」の提案や、博士後期課程相当に在籍する学生に研究奨励費及び研究費を支給する「特別研究員制度」を提案し、文部科学省の科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業に採択された点は評価できる。

#### 2-3 「機構法人等・基盤機関関係」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、大学共同利用機関法人の長及び各基盤機関の長と対話により良好な関係で連携・協力していることや、4つの大学共同利用機関法人との「大学共同利用研究教育アライアンス」の創立に尽力している点は評価できる。

### 3 学長選考会議委員名簿

別紙参照

国立大学法人総合研究大学院大学  
学長選考会議委員名簿（2021.12.1 現在）

◎=議長、○=議長職務代理

経営協議会選出委員（8名）

○磯田 文雄	花園大学 学長
喜連川 優	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所 所長
木村 恵司	三菱地所株式会社 特別顧問
小森 彰夫	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構長
西川 恵子	公益財団法人豊田理化学研究所 フェロー
藤井 良一	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長
山内 正則	大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構長
モンテ・カセム	公立大学法人国際教養大学 学長

教育研究評議会選出委員（8名）

藤森 俊彦	生命科学研究科長
宮里 義彦	複合科学研究科長
フレデリック・クレインス	文化科学研究科・国際日本研究専攻長
◎川合 眞紀	物理科学研究科・機能分子科学専攻長（所長）
堂谷 忠靖	物理科学研究科・宇宙科学専攻長
花岡 文雄	生命科学研究科・遺伝学専攻長（所長）
佐々木 顕	先導科学研究科・生命共生体進化学専攻長
西谷 大	文化科学研究科 日本歴史研究専攻 教授（館長）